

S&Pグローバル・レーティング

格付付与方針

S&Pグローバル・レーティングは、信用格付の付与に関する複数の方針をもって、法令上の諸要請を充足するだけでなく、信用格付業におけるベスト・プラクティスを策定し実行する。下記は、S&Pグローバル・レーティングの信用格付の付与に関する諸方針・原則を概略するものである。

- S&Pグローバル・レーティングは、信用格付業務を適切かつ円滑に遂行しうる専門的知識および技能を有する人員を十分に確保する。信用格付の付与とサーベイランスのために専門的知識および技能を有する人員を十分に確保できない場合には、当該信用格付を付与しない。
- S&Pグローバル・レーティングは、信用格付の付与のために用いられる情報について十分な品質を確保できない場合、当該信用格付を付与しない。
- S&Pグローバル・レーティングが付与する全ての信用格付は、確立され、かつ、S&Pグローバル・レーティングのウェブサイトで公開されている格付規準に基づいて付与される。S&Pグローバル・レーティングが利用する格付規準は厳格かつ体系的であり、定期的に見直されている。
- S&Pグローバル・レーティングの信用格付は、アナリスト個人によって付与されるものではなく、格付委員会で付与される。しかし、特定の状況においては、S&Pグローバル・レーティングは、他の信用格付に全面的にあるいは一部依存する信用格付を付与することがある。この点に関し、特定の状況においては、従業員はある個別債務もしくは発行体の既存の信用格付（従前に格付委員会において決定されたもの）を別の発行体や個別債務に適用する（すなわち、関連する格付アクション）ことができる。信用格付の品質については、格付委員会による格付アクションと関連する格付アクションの間に相違はない。
- 個々の信用格付の付与に当たっては、S&Pグローバル・レーティングが格付関係者および独立した第三者の情報源から収集したすべての情報資料を総合して判断する。S&Pグローバル・レーティングは多くの場合、信用格付の付与の過程で発行体の経営陣と面談する。
- 信用格付の提供または閲覧に供する行為を行う前に、S&Pグローバル・レーティングは、格付関係者に対して、信用格付の決定および格付根拠を見直し、事実誤認の訂正、不注意による機密情報の漏洩防止、および、格付関係者の見解で重要とされる情報についてS&Pグローバル・レーティングが見落とししたり重大な誤解をしていないかを確認するための機会を与える。
- S&Pグローバル・レーティングは、サーベイランスなしの信用格付、取り下げられた信用格付、および留保された信用格付を除いて、付与している信用格付について継続的にサーベイランスを行う。

- S&Pグローバル・レーティングは、所定の条件の下で信用格付の取り下げを行うことがあるが、非公表信用格付の場合を除き、付与した信用格付の取り下げに関する情報を遅滞なく公表する。
- S&Pグローバル・レーティングは、信用評価を行う前に、一定の状況において現行の格付規準に基づく評価を行うと導き出されるであろう信用格付結果の初期的な表明を行うことがあるが、S&Pグローバル・レーティングの役職員は、実際の信用格付の結果を事前に約束することはできない。
- S&Pグローバル・レーティングは、資産証券化商品の格付けに関して、当該資産証券化商品またはその原資産の信用状態に関する評価を対象として他の信用格付業者が信用格付を付与していたことに対して、S&Pグローバル・レーティングの信用格付が付与されていないことのみを理由として、当該資産証券化商品の信用状態に関する評価を対象とする信用格付の付与を拒否しない。

Copyright © 2017 by Standard & Poor's Financial Services LLC. All rights reserved.

本稿に掲載されているコンテンツ（信用格付、信用関連分析およびデータ、バリュエーション、モデル、ソフトウェア、またはその他のアプリケーションもしくはそのアウトプットを含む）及びこれらのいかなる部分（以下「本コンテンツ」といいます。）について、スタンダード&プアーズ・フィナンシャル・サービス・エル・エル・シーまたはその関連会社（以下、総称して「S&P」）による事前の書面による許可を得ることなく、いかなる形式あるいは手段によっても、修正、リバースエンジニアリング、複製、頒布を行うこと、あるいはデータベースや情報検索システムへ保存することを禁じます。本コンテンツを不法な目的あるいは権限が与えられていない目的のために使用することを禁じます。

S&P、外部サービス提供者、およびその取締役、執行役員、株主、従業員あるいは代理人（以下、総称して「S&P関係者」）はいずれも、本コンテンツに関して、その正確性、完全性、適時性、利用可能性について保証いたしません。S&P関係者はいずれも、原因が何であれ、本コンテンツの誤謬や脱漏（過失であれその他の理由によるものであれ）、あるいは、本コンテンツを利用したことにより得られた結果に対し、あるいは利用者により入力されたいかなる情報の安全性や維持に関して、一切責任を負いません。本コンテンツは「現状有姿」で提供されています。S&P関係者は、明示または黙示にかかわらず、本コンテンツについて、特定の目的や使用に対する商品性や適合性に対する保証を含むいかなる事項について一切の保証をせず、また、本コンテンツに関して、バグ、ソフトウェアのエラーや欠陥がないこと、本コンテンツの機能が妨げられないことがないこと、または、本コンテンツがいかなるソフトウェアあるいはハードウェアの設定環境においても作動することについての保証を含む一切の保証をいたしません。いかなる場合においても、S&P関係者は、損害が生じる可能性について報告を受けていた場合であっても、本コンテンツの利用に関連する直接的、間接的、付随的、制裁的、代償的、懲罰的、特別なし派生的な損害、経費、費用、訴訟費用、損失（損失利益、逸失利益あるいは機会費用、過失により生じた損失などを含みますが、これらに限定されません）に対して、いかなる者に対しても、一切責任を負いません。

本コンテンツにおける、信用格付を含む信用関連などの分析、および見解は、それらが表明された時点の意見を示すものであって、事実の記述ではありません。S&Pの意見、分析、格付けの承認に関する決定（以下に述べる）は、証券の購入、保有または売却の推奨や勧誘を行うものではなく、何らかの投資判断を推奨するものでも、いかなる証券の投資適合性について言及するものでもありません。S&Pは、本コンテンツについて、公表後にいかなる形式やフォーマットにおいても更新する義務を負いません。本コンテンツの利用者、その経営陣、従業員、助言者または顧客は、投資判断やその他のいかなる決定においても、本コンテンツに依拠してはならず、本コンテンツを自らの技能、判断または経験に代替させてはならないものとします。S&Pは「受託者」あるいは投資助言業者としては、そのように登録されている場合を除き、行為するものではありません。S&Pは、信頼に足ると判断した情報源から情報を入手してはいますが、入手したいかなる情報についても監査はせず、またデューデリジェンスや独自の検証を行う義務を負うものではありません。

ある国の規制当局が格付け会社に対して、他国で発行された格付けを規制対応目的で当該国において承認することを認める場合には、S&Pは、弊社自身の裁量により、かかる承認をいかなる時にも付与、取り下げ、保留する権利を有します。S&P関係者は、承認の付与、取り下げ、保留から生じる義務、およびそれを理由に被ったとされる損害についての責任を負わないものとします。S&Pは、それぞれの業務の独立性と客観性を保つために、事業部門の特定の業務を他の業務から分離させています。結果として、S&Pの特定の事業部門は、他の事業部門が入手できない情報を得ている可能性があります。S&Pは各分析作業の過程で入手する非公開情報の機密を保持するための方針と手続を確立しています。

S&Pは、信用格付の付与や特定の分析の提供に対する報酬を、通常は発行体、証券の引受業者または債務者から、受領することがあります。S&Pは、その意見と分析結果を広く周知させる権利を留保しています。S&Pの公開信用格付と分析は、無料サイトの www.standardandpoors.com、そして、購読契約による有料サイトの www.ratingsdirect.com および www.globalcreditportal.com で閲覧できるほか、S&Pによる配信、あるいは第三者からの再配信といった、他の手段によっても配布されます。信用格付手数料に関する詳細については、www.standardandpoors.com/usratingsfees に掲載しています。